



株式会社ヒサシ水産 SDGs宣言

当社は、「安全で安心できる食品を全国のお客様にお届けする。」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2021年10月1日

株式会社ヒサシ水産

代表取締役社長 清水 英行



重点項目(ターゲット2030)

安全・安心な美味しいじゃこ天の提供

時代と共に変化するお客様のニーズにお応えできるよう、商品開発・品質向上に努め、安全・安心な美味しいじゃこ天を提供します。じゃこ天の新たな価値の創出に努め、持続的に成長していける企業を目指します。

【主な取り組み】

品質管理の徹底、独自の急速冷凍・冷却技術、製造物責任保険等への加入



循環型社会の実現

八幡浜の豊かな自然環境を次世代に残すため、事業活動を通じて、環境負荷の低減に取り組みます。海洋資源の保全とともに廃棄物対策に取り組み、循環型社会の実現に貢献してまいります。

【主な取り組み】

工場屋根散水による省エネ、LED照明への切替え、使用済み油の再利用(バイオ燃料)、工場排水の浄化、余剰生産とならない配慮



働きやすい職場づくり

従業員一人ひとりの個性や能力を尊重し、労働安全衛生に配慮した働きやすい職場づくりに取り組みます。従業員のスキルアップのサポートに努め、生産性の向上・企業価値の向上に取り組みます。

【主な取り組み】

ハラスメント対応、業務の効率化、賃金制度の見直し、勤務時間の多様化、社員の要望による労働環境の改善



地域社会との共生

地域資源を活用し、地産外商を通じて、地域経済の活性化に努め、地域社会の発展に貢献します。地域社会とのつながりを大切に、共に成長し、信頼され続ける企業であり続けます。

【主な取り組み】

地元人材の採用、地元企業の優先利用、地産外商、ステークホルダーとの連携、経営理念の明文化、責任と権限の明確化、法令遵守の徹底、公正な取引の遵守



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。